

35th

NEW YEAR CLASSIC CONCERT

Presented by DAIDO

2027.
1/30 SAT

時間 14:00開場 15:00開演

会場 愛知県芸術劇場
コンサートホール



特別指揮
山田 貞夫



ヴァイオリン
大谷 康子

©Yukisuke Fushimi



指揮
小松 長生
(桂冠指揮者)

©Akinori Gomi

ロッシーニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲

ベートーヴェン：ロマンスへ長調

サラサーテ：チゴイネルワイゼン

ベートーヴェン：交響曲第5番ハ短調「運命」より第4楽章*

スメタナ：交響詩「モルダウ」

※プログラムは変更になる場合がございます

指揮 小松 長生

ゲスト 大谷 康子(ヴァイオリン)

特別指揮 山田 貞夫*

管弦楽 セントラル愛知交響楽団

主催：メ〜テレ

Presented by DAIDO

35th NEW YEAR CLASSIC CONCERT

PROFILE

指揮 小松 長生 (桂冠指揮者)

Chosei KOMATSU

福井県生まれ。東京芸大附属音楽高校入学辞退後、東京大学美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒。エクソン指揮者コンクール優勝。パッファロー管エクソン派遣指揮者、ボルティモア響アンシエート、キッチンナー・ウォーターズ交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、リビウ国立歌劇場首席客演指揮者、武生(たけふ)国際音楽祭音楽監督、東京フィル正指揮者等を経て、現在コスタリカ国立交響楽団桂冠指揮者及び、セントラル愛知交響楽団桂冠指揮者。これまでにモントリオール響、ケルン放送響、プラハ放送響、北ドイツフィル、ボリショイ劇場、キエフ国立オペラ、ソウルフィル、香港フィル、モスクワ放送響、『NHKららクラシック』、『題名のない音楽会』、『東急ジルベスターコンサート』、TBS『砂の器』(千住明 作曲、羽田健太郎/日本フィル)、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会、トヨタ・レクサス用マーク・レビンソン搭載10周年記念CD(新日本フィル)などを指揮。自作の『新福井県民歌』を御前指揮(2018年9月)。著書に『リーダーシップは『第九』に学べ』(日本経済新聞出版社)他。音楽芸術学博士。



ヴァイオリン 大谷 康子

Yasuko OHTANI

2025年にデビュー50周年。人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。同年サントリーホール大ホールにて、世界平和を願うデビュー50周年記念演奏会を開催。世界初演のヴァイオリン協奏曲「未来への讃歌」を含む意欲的なプログラムで、満員の聴衆を魅了した。また、デビュー50周年記念全国ツアー(ピアノ:イタマール・ゴラン/全14公演)を開催、好評を得る。これまでにリサイタルはもとより、N響、モスクワ・フィル、スロヴァキアフィルなど国内外の著名なオーケストラと多数共演。キーウ(キエフ)国立フィルとは2017年以降毎年招聘されている(情勢により中断)。最新CDはイタマール・ゴランとのフランスのエスプリ薫る珠玉の名曲集。著書に「ヴァイオリニスト 今日も走る!」(KADOKAWA)がある。BSテレ東(毎週土曜朝8時)「おんがく交差点」では春風亭小朝と司会・演奏を務め、11年目を迎えた。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学客員教授。元東京芸術大学客員教授。元東京芸大ジュニア・アカデミー特別教授。(公財)練馬区文化振興協会理事長。川崎市市民文化大使。高知県観光大使。(公財)日本交響楽振興財団理事。(公社)日本演奏連盟常任理事。オフィシャル・ホームページ: <https://www.yasukoohtani.com> 
【公式YouTube】「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画続々公開中!

セントラル愛知交響楽団

CENTRAL AICHI SYMPHONY ORCHESTRA

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年。2024年4月から音楽監督に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、第九公演等の自主公演の他、バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。

